



# 平成27年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年1月9日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 マルゼン

コード番号 5982 URL <http://www.maruzen-kitchen.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡邊 恵一

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 萬貫 房男

TEL 03-5603-7755

四半期報告書提出予定日 平成27年1月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成27年2月期第3四半期の連結業績(平成26年3月1日～平成26年11月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年2月期第3四半期	33,785	5.4	2,973	△6.0	3,229	△4.5	1,860	△3.8
26年2月期第3四半期	32,066	3.7	3,165	3.2	3,383	2.7	1,933	7.3

(注) 包括利益 27年2月期第3四半期 2,188百万円 (△0.6%) 26年2月期第3四半期 2,200百万円 (23.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年2月期第3四半期	99.62	—
26年2月期第3四半期	103.57	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年2月期第3四半期	42,333	25,528	60.3	1,367.21
26年2月期	40,212	23,732	59.0	1,271.01

(参考) 自己資本 27年2月期第3四半期 25,528百万円 26年2月期 23,732百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年2月期	—	9.00	—	11.00	20.00
27年2月期	—	10.00	—	—	—
27年2月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成27年2月期の連結業績予想(平成26年3月1日～平成27年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	41,190	△2.4	3,546	△8.6	3,817	△8.5	2,135	△9.2	114.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年2月期3Q	19,780,000 株	26年2月期	19,780,000 株
② 期末自己株式数	27年2月期3Q	1,108,237 株	26年2月期	1,107,960 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年2月期3Q	18,671,896 株	26年2月期3Q	18,672,653 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項については、〔添付資料〕P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成26年3月1日～平成26年11月30日)における我が国の経済は、政府による経済・財政政策を背景に大手製造業を中心に企業収益の改善が進みましたが、消費税増税や円安に伴う物価高等の影響等により、景気は先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社グループを取り巻く外食・中食産業、および製パン業界におきましても、一部に消費マインドの改善が進みましたが日常における節約志向は根強く、人手不足や材料の値上がり等もあり、厳しい経営環境が続いております。

このような状況の中、当社グループは将来に渡る安定拡大を目指し、自社製品をベースとした売上増大を経営の最重要課題とし、各種の販促活動およびメンテナンスサービス体制の強化、並びに新製品開発等を継続して推進し、既存顧客の維持および新規顧客の開拓に取り組んでまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は337億85百万円(前年同期比5.4%増)、営業利益は29億73百万円(同6.0%減)、経常利益は32億29百万円(同4.5%減)、四半期純利益は18億60百万円(同3.8%減)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### ①業務用厨房部門

主たる事業の業務用厨房部門では、全国のあらゆる業種業態のお客様に対し、豊富な自社オリジナル製品をベースとして、ご提案営業や販促キャンペーン、イベント活動等の各種販促活動に取り組んでまいりました。お客様の安心安全と顧客満足度の向上を目的とした無料点検活動や保守契約等メンテナンスサービス体制の強化につきましても、業績の向上につながるものとして継続しております。

以上の結果、当社が取り組み強化中である集団給食の福祉・老健施設、病院等への販売が好調に推移したこと、および外食チェーンの出店を取り込むことができたこと等により、売上高は317億81百万円(前年同期比5.7%増)となりました。営業利益については、競合による荒利の低下や原材料・部品の値上がり等により32億37百万円(同5.5%減)となりました。

#### ②ベーカリー部門

ベーカリー部門では、従来顧客である国内製パンメーカーはもとより、販売先の拡大を目的として、製パン以外の各種食品メーカーや、主に東南アジア地域の海外製パンメーカーに対する積極的な訪問活動を推進してまいりました。以上の結果、売上高は16億18百万円(前年同期比1.4%増)となりました。利益については競合に伴う荒利の低下やサービス売上の計画未達等により営業損失14百万円(前年同期は営業損失11百万円)となりました。

#### ③ビル賃貸部門

5物件を有する土地と資金の有効活用を目的としたビル賃貸部門の業績は計画通り推移し、売上高は4億43百万円(前年同期比0.2%増)、営業利益は2億92百万円(同1.9%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産残高は、前連結会計年度末に比べ21億21百万円増加の423億33百万円となりました。

資産の部は、四半期純利益の内部留保により現金及び預金が20億91百万円増加したこと等により21億21百万円増加しました。

負債の部は、法人税等の予定納税額の支払に伴い未払法人税等が減少した一方で、売上高の増加に伴い仕入高が増加したことによる支払手形及び買掛金の増加等により、前連結会計年度末に比べ3億25百万円増加の168億5百万円となりました。

純資産の部は、四半期純利益の計上により利益剰余金が増加したこと等で、前連結会計年度末に比べ17億95百万円増加し255億28百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年2月期の連結業績予想につきましては、平成26年4月11日付公表の「平成26年2月期 決算短信」に記載の業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	11,867,479	13,958,751
受取手形及び売掛金	7,991,444	8,460,253
商品及び製品	2,350,685	1,781,058
仕掛品	252,286	363,115
原材料及び貯蔵品	785,741	868,998
その他	580,062	511,466
貸倒引当金	△5,164	△6,570
流動資産合計	23,822,534	25,937,072
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	15,083,850	15,087,688
減価償却累計額	△8,396,792	△8,669,211
建物及び構築物(純額)	6,687,058	6,418,477
土地	6,839,741	6,839,741
その他	6,569,406	6,703,169
減価償却累計額	△5,465,914	△5,681,652
その他(純額)	1,103,491	1,021,517
有形固定資産合計	14,630,291	14,279,736
無形固定資産	40,794	36,520
投資その他の資産	1,718,650	2,080,201
固定資産合計	16,389,736	16,396,458
資産合計	40,212,271	42,333,531

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年11月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,225,068	9,830,245
短期借入金	1,800,000	1,500,000
未払法人税等	964,794	454,541
賞与引当金	577,000	289,000
役員賞与引当金	46,952	36,825
その他	1,613,774	2,427,066
流動負債合計	14,227,589	14,537,678
固定負債		
退職給付引当金	1,363,423	1,456,837
役員退職慰労引当金	232,500	245,900
その他	656,405	564,889
固定負債合計	2,252,328	2,267,626
負債合計	16,479,917	16,805,305
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,164,950	3,164,950
資本剰余金	2,494,610	2,494,610
利益剰余金	22,797,708	24,265,611
自己株式	△596,870	△597,139
株主資本合計	27,860,398	29,328,032
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	456,482	784,721
土地再評価差額金	△4,584,527	△4,584,527
その他の包括利益累計額合計	△4,128,045	△3,799,805
純資産合計	23,732,353	25,528,226
負債純資産合計	40,212,271	42,333,531

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年11月30日)
売上高	32,066,731	33,785,219
売上原価	21,968,190	23,621,127
売上総利益	10,098,541	10,164,091
販売費及び一般管理費	6,933,455	7,190,338
営業利益	3,165,085	2,973,752
営業外収益		
受取利息	6,643	6,194
固定資産賃貸料	20,849	22,763
仕入割引	85,246	92,556
作業くず売却収入	82,977	95,936
その他	36,170	48,746
営業外収益合計	231,887	266,197
営業外費用		
支払利息	8,137	6,563
売上割引	5,348	3,084
その他	27	448
営業外費用合計	13,513	10,096
経常利益	3,383,460	3,229,853
特別利益		
固定資産売却益	7,922	3,503
特別利益合計	7,922	3,503
特別損失		
固定資産売却損	11	—
固定資産除却損	554	356
特別損失合計	565	356
税金等調整前四半期純利益	3,390,817	3,233,001
法人税、住民税及び事業税	1,370,029	1,291,759
法人税等調整額	86,885	81,229
法人税等合計	1,456,914	1,372,988
少数株主損益調整前四半期純利益	1,933,902	1,860,012
四半期純利益	1,933,902	1,860,012

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年3月1日 至 平成26年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,933,902	1,860,012
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	266,465	328,239
その他の包括利益合計	266,465	328,239
四半期包括利益	2,200,368	2,188,252
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,200,368	2,188,252
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第3四半期連結累計期間(自平成25年3月1日至平成25年11月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	業務用厨房機 器製造販売業	ベーカリー機 器製造販売業	ビル賃貸業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	30,057,395	1,566,891	442,445	32,066,731	—	32,066,731
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	29,284	—	29,284	△29,284	—
計	30,057,395	1,596,176	442,445	32,096,016	△29,284	32,066,731
セグメント利益又は損失 (△)	3,426,142	△11,796	287,490	3,701,835	△536,750	3,165,085

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△536,750千円には、セグメント間取引消去90,000千円および各報告セグメントに配分していない全社費用△626,750千円が含まれております。なお、全社費用の主な内容については、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第3四半期連結累計期間(自平成26年3月1日至平成26年11月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	業務用厨房機 器製造販売業	ベーカリー機 器製造販売業	ビル賃貸業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	31,781,892	1,559,894	443,432	33,785,219	—	33,785,219
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	58,367	—	58,367	△58,367	—
計	31,781,892	1,618,261	443,432	33,843,586	△58,367	33,785,219
セグメント利益又は損失 (△)	3,237,195	△14,839	292,882	3,515,238	△541,486	2,973,752

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△541,486千円には、セグメント間取引消去90,000千円および各報告セグメントに配分していない全社費用△631,486千円が含まれております。なお、全社費用の主な内容については、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。